



講師プロフィール

前泊博盛 沖縄国際大大学院教授
1960年沖縄宮古島生まれ。
27年間、琉球新報社の記者、
編集委員、論説委員長などを歴任。
「日米地位協定」キャンペーン報道で
日本ジャーナリスト会議賞大賞など受賞。
著書：『沖縄と米軍基地』（角川書店）
『日米地位協定入門』（創元社）等多数。



オープニング出演 エイサーOhana

琉球の風へのせ〜

エイサーOhana

神戸、姫路で活躍する三線、
エイサー、太鼓のグループ。
Ohanaが奏でる琉球の
「エイサー」を一緒に
楽しみましょう



協賛：憲法9条の会・岩岡、9条の会がくえん、憲法九条を守る玉津の会
私たちの街(桜ヶ丘・押部谷)の九条の会、伊川谷九条の会

連絡先 090-7480-3128(伊東) 090-3359-0776(大西)

「沖縄から」日本が見える

「憲法と日米地位協定」

前泊博盛 講演会

沖縄国際大大学院教授

2018年

2月18日(日)

13:30~

(開場13:00~)

西区民センター
なでしこホール

(地図裏面)

神戸市西区糀台5丁目6-1
神戸市営地下鉄「西神中央」
徒歩3分

参加費 1,000円

(前売900円 高校生以下無料)

～沖縄から“日本”が見える～

沖縄では1945年民間人を巻き込む激しい地上戦が闘われ、民間人97,000名を含む188,136名の日本人が亡くなりました。

敗戦後沖縄は、アメリカ軍による占領下におかれ、多くの民有地が強制収用され基地が建設されました。1952年サンフランシスコ講和条約により日本が独立を回復した後も、沖縄は日本から切り離されました。1972年沖縄の本土復帰が実現しましたが、現在も日本におけるアメリカ軍の基地の74%が集中し、沖縄本島では基地が18%の面積を占めています(神戸市西区の面積の約1.7倍に相当)。戦後約70年、沖縄では今も住民の安全や環境、人権などの平和なくらしが日米地位協定により歪められています。沖縄から日本の政治をみれば、民主主義の在り様が鮮明に映し出されます。東アジアの平和に向けた取り組みが迫られています。沖縄から日本を!みんなでかんがえてみませんか。

西神ニュータウン9条の会 こんなことをしています



☆ニュース「つながり」を毎月発行

☆毎月の例会

「カフェ・ド・憲法(さまざまなテーマの学習会)」、絵本の読み聞かせなどを行っています。

☆駅前アピール

毎月1回「集団的自衛権反対」「9条を守ろう」などを、西神中央駅前呼びかけ、チラシ配布、署名活動もしています。

ホームページもあります

<http://www.ne.jp/asahi/seishin/9jyonokai/>
(毎月更新 「西神9条」で検索してください)

「平和を願って」「ワンダフルライフ」「読んだ、見た、聞いた」などやすらぐエッセイがたくさん。



西区民センターへのアクセス

九条の会とは

2004年6月10日、日本国憲法9条改悪の動きに危機感を抱いた井上ひさし(作家)、梅原猛(哲学者)、大江健三郎(作家)、奥平康弘(憲法研究者)、小田実(作家)、加藤周一(評論家)、澤地久枝(作家)、鶴見俊輔(哲学者)、三木睦子(三木武夫記念館館長)の9氏の呼びかけで結成されました。現在全国各地、各分野(「映画人9条の会」など)に7500余の「9条の会」がつけられています。

12人の世話人会の設置

2016年9月、第6回全国交流討論集会在明治大学で開かれ、小森陽一事務局長(東大教授)から9条の会体制強化のため、12人の世話人会が設置されたことが紹介されました。

《世話人会のひとたち》

愛敬浩二/浅倉むつ子/池内了/池田香代子/伊藤千尋/伊藤真/内橋克人/清水雅彦/高遠菜穂子/高良鉄美/田中優子/山内敏弘

なお、西神ニュータウン9条の会では、小森陽一、池田香代子、伊藤千尋、伊藤真さんたちに講演に来てもらっています。



平和な街に戦争はいらない